

地下水調査の結果について (令和4年2月)

令和4年2月に行った地下水調査の結果、全ての観測井戸において、地下水の水質汚濁に係る環境基準値を満足していました。

供用開始後の地下水調査の結果

単位：mg/l

試料 (採水日) 項目	ホーリング No. 1	ホーリング No. 2	ホーリング No. 3	定量下限値	基準値
	2/4	2/4	2/4		
pH	6.5	6.7	5.8	—	—
電気伝導率	44.4	31.3	17.6	0.1	—
浮遊物質	不検出 (<1)	不検出 (<1)	不検出 (<1)	1	—
総水銀	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	0.0005	0.0005以下
アルキル水銀	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	0.0005	検出されないこと。
カルシウムイオン	67	56	9.0	0.1	—
ナトリウムイオン	28	23	33	0.1	—
カリウムイオン	1.0	1.3	2.0	0.1	—
マグネシウムイオン	11	9.2	2.0	0.1	—
硫酸イオン	52	28	1.2	0.1	—
硝酸イオン	23	10	0.4	0.1	—
炭酸水素イオン	140	180	58	0.5	—
塩化物イオン	45	26	41	0.1	—

(注) ・ 不検出とは、定量下限を下回っていることを示します。

・ 分析は、「土壌汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン（改訂第3版）」の「Appendix-7地下水の採水方法」に従い採水した試料を用いて分析した。